

自動運転技術の開発・普及の促進について

高齢者事故対策等を目的とした自動運転技術の
開発・普及の促進

- 高齢運転者による交通死亡事故の発生状況等を踏まえ、**高齢運転者の安全運転を支援する先進安全技術を搭載した自動車の性能向上と普及啓発**を図るべく、**副大臣等会議**を設置し**検討**。
本年3月22日に、中間取りまとめ(案)を作成。
- **先進安全技術は自動運転の要素技術**。先進安全技術の性能の向上と普及は、**将来の自動運転の安全な普及にも繋がるもの**。

背景

【高齢運転者による交通事故防止対策に関する関係閣僚会議】（平成28年11月15日開催）

安倍総理から次の3点について指示

- ・ 改正道路交通法の円滑な施行
- ・ 社会全体で高齢者の生活を支える体制の整備
- ・ **更なる対策の必要性の検討**

「安全運転サポート車」の普及啓発に関する関係省庁副大臣等会議

- 第1回：平成29年1月25日
 - ・ 自動車の先進安全技術の現状／・ 論点整理と今後の進め方 など
- 第2回：平成29年2月28日
 - ・ 自動車メーカーの取組みについて／・ 「安全運転サポート車」のコンセプトについて／・ 当面の普及啓発方策について など
- 第3回：平成29年3月22日
 - ・ 先進安全技術の一層の普及促進のための環境整備／・ 中間取りまとめ(案)

「安全運転サポート車」(ver.1.0)のコンセプト

安全運転サポート車 (ver1.0)	ワイド	自動ブレーキ(対歩行者)、ペダル踏み間違い時加速抑制装置 車線逸脱警報、先進ライト
	ベーシック+	自動ブレーキ(対車両) ペダル踏み間違い時加速抑制装置
	ベーシック	自動ブレーキ(低速) ペダル踏み間違い時加速抑制装置

自動ブレーキは、高齢運転者に限らず、全ての運転者の交通事故防止等に資するため、その搭載自動車についても、運転者全般に向けた普及啓発の対象とする。

自動車アセスメントの拡充、先進安全技術の基準策定

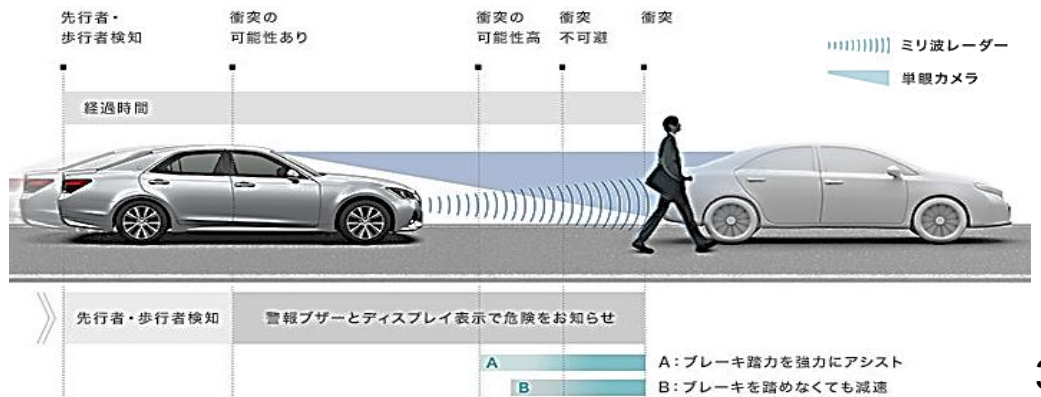
- 自動車アセスメントについて、高齢運転者による事故の防止等に効果がある先進安全技術を対象に加える等の拡充。
- 一定の安全効果が見込まれる水準に達した先進安全技術から、基準の国際調和に配慮しつつ、安全基準の策定を検討。
- 基準策定までの間、自動車メーカー等の求めに応じ、自動ブレーキ等の先進安全技術が一定の性能を有していることを国が任意で確認し、その結果を公表等する制度の創設を検討。

自動車メーカーによる取組み

任意自動車保険のASV割引の導入

官民をあげての普及啓発
(平成29・30年度を重点期間として設定)

更なる普及促進のための今後の論点



*トヨタ自動車(株)ホームページより